

逐条解説 新型インフルエンザ等 対策特別措置法

3958

2013年12月発行



編集：新型インフルエンザ等対策研究会
A5判／546頁 定価5,775円(本体5,500円+税5%)

病原性の高い新型インフルエンザや未知の新感染症が発生した場合、国家の危機管理として対応する必要がある。本書は、新感染症発生の事態に備えた新法である新型インフルエンザ等特別対策措置法の逐条解説書。事前の対策・体制整備のための行動計画策定の手引として最適。

- 第1編 新型インフルエンザ等対策特別措置法の制定とその背景
 - 第1章 新型インフルエンザ等対策特別措置法の制定経緯
 - 第2章 法の概要
- 第2編 逐条解説
 - 第1章 総則
 - 第2章 新型インフルエンザ等対策の実施に関する計画等
 - 第3章 新型インフルエンザ等の発生時における措置
 - 第4章 新型インフルエンザ等緊急事態措置
 - 第5章 財政上の措置等
 - 第6章 雑則
 - 第7章 罰則
 - 附 則
- 第3編 法令
- 第4編 参考資料

主要
目次

逐条解説 予防接種法

3899

2013年10月発行



監修：厚生労働省健康局結核感染症課
A5判／506頁 定価4,830円(本体4,600円+税5%)

感染症対策において予防接種の果たす役割は大きく、その副反応や健康被害など、過去にとられた対応を理解することが重要となる。本書は、予防接種法の逐条解説書。予防接種を取り巻く環境の変化や法改正等、制度の変遷についても述べる。保健所や予防接種担当者必携。

第一編 予防接種法の概要

予防接種法の構造／予防接種法の概要／予防接種法の変遷

第二編 逐条解説

総則(第1・2条)／予防接種基本計画等(第3・4条)／定期の予防接種等の実施(第5～11条)／定期の予防接種等の適正な実施のための措置(第12～14条)／定期の予防接種等による健康被害の救済措置(第15～22条)／雑則(第23～29条)／附則(第6条)

第三編 法令・通知

第四編 参考資料

主要
目次

感染症法令通知集 平成25年版

3888

2013年9月発行



A5判／1,506頁 定価6,090円(本体5,800円+税5%)

感染症対策に携わる医療従事者・行政担当者必備の一冊!

「感染症予防法」を柱に編集した法令通知集。インフルエンザ防疫対策、結核医療費の公費負担についての対応や平成25年4月に公布された「新型インフル特措法」等、平成25年7月の改正現在で発行する。感染症対策に携わる医療従事者・行政担当者にとって運用の根拠となる必備の一冊。

第1編 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律

- I 感染症対策の概要
- II 法令編 法律・政令・省令／告示
- III 通知編 施行通知／個別の感染症に関する事項
- IV 参考資料

第2編 新型インフルエンザ等対策特別措置法

- I 法令編
- II 通知編
- III 参考資料

主要
目次

Primary Nurse Series 院内感染予防必携ハンドブック 第2版

3733

2013年2月発行



編集：洪愛子 B5判／194頁 定価2,100円(本体2,000円+税5%)

患者さんと医療従事者を感染から守るために

院内感染対策は医療機関の組織的な課題である。本書は、看護師ならばこれだけは身につけておかなければならないという感染やスタンダードプリコーションの基礎知識や技術を、新人にも理解できるように解説した。最新の機器類や感染対策の現状にあわせて改訂した第2版。

感染予防のための基本知識

感染が起こるメカニズム／病院内で感染を起こす微生物について／隔離予防策とスタンダードプリコーションの考え方／感染経路別予防策の考え方／洗浄・消毒・滅菌

感染予防のための基本テクニック

手指衛生／防護用具の使用法／無菌テクニックと滅菌物の取扱い／微生物培養検査の検体採取方法／血液由来病原体による職業感染防止対策

日常ケアと感染予防

血管内カテーテル留置時の感染予防ケア／尿道留置カテーテル留置時の感染予防ケア／人工呼吸器装着時の感染予防ケア／手術患者の感染予防ケア

主要
目次

医療福祉施設 計画・設計のための法令ハンドブック

3689

2012年7月発行



編集：一般社団法人 日本医療福祉建築協会 B5判／402頁 定価6,510円(本体6,200円+税5%)

平成24年診療報酬、介護報酬のW改訂に完全対応

医療・高齢者施設の計画には、報酬算定のための施設基準など広範囲な法令の理解を必要とする。本書では、計画にあたり必要となる構造設備基準、施設の種別ごとに一覧表にして収載するなど、読みやすさ・使いやすさに配慮した構成になっている。都市計画法や消防・防災関連規定など、関連する諸基準も充実。

第1章 医療・高齢者施設をめぐる基礎的理解

- 第2章 医療施設の概要と施設基準
- 第3章 高齢者施設の概要と施設基準
- 第4章 各施設に共通して課題となる諸法規・諸基準のうち主な項目

主要
目次

事例検討から学ぶ 看護実践のための倫理と責任

3959

2014年1月発行



著：宮脇美保子
A5判／188頁 定価2,520円(本体価格2,400円+税5%)

本書は、医療現場で起こっている倫理的問題をカンファレンス形式で事例検討し、倫理実践すなわち「よりよい看護」とは何かを明らかにしていく。拘束やインフォームド・コンセントなど、臨床現場の看護師が直面する倫理問題を言語化し、より良い看護に向かうための一冊。

第1章 倫理について

- 第2章 今、医療現場で何が起きているのか
- 第3章 看護師が直面する倫理的悩み
- 第4章 倫理的悩みを解決するために
- 第5章 看護実践におけるケアリング

主要
目次

患者中心の意思決定支援 納得して決めるためのケア

3604

2012年1月発行



編集：中山和弘、岩本貴
A5判／202頁 定価2,730円(本体2,600円+税5%)

治療等の選択肢や様々な医療情報を前に戸惑う患者が増えている。そうした患者・家族がよりよい意思決定ができるようケアするのも医療者の役割である。本書は、そのための考え方から具体的な支援の在り方、役に立つ社会資源などを掲載。理論から実践まで、最新の成果を紹介する実用的な一冊。

- 第1章 医療における意思決定支援とは何か
- 第2章 医療コーディネーターによる意思決定支援
- 第3章 高齢者医療における代理意思決定とその支援
- 第4章 小児医療における代理意思決定とその支援
- 第5章 リプロダクティブヘルスにおける意思決定支援
- 第6章 リハビリテーションにおける意思決定支援ソフトの活用
- 第7章 意思決定のための資源とその活用

主要
目次

急性期病院の終末期ケアと看取り 患者・家族の心をささえる

3603

2012年1月発行



編著：東京女子医科大学病院看護部
B5判／152頁 定価2,310円(本体2,200円+税5%)

本書は、急性期病院の看護師が、死を避けられない患者やその家族に対して何ができるか、またどのような点への気付きが求められているかを、事例を通じて考えていくものである。ホスピスではない急性期病院で、死に直面する患者・家族を支える看護師すべてに必携の書。

- I 急性期病院での看取りと看護の役割
急性期病院での終末期医療の実際／終末期ケアの実践／死亡前後のケアと家族ケア／終末期ケアに取り組む看護師への支援
- II 死が避けられない患者への看護の実際
生きることを支えるケア／一般病床の環境づくり／在宅療養への移行の支援と地域連携
- III 状況に応じた看取りの看護とその実践
救急医療現場での看取り／急性・重症患者看護領域における看取り／進行がん患者の看取り／子どもの看取りとケア／外来での療養を支えるケア／HIV感染症患者・AIDS患者のケア／終末期ケアにおけるリエゾンナースの役割

主要
目次

患者とともに創める退院調整ガイドブック 第3版 クリニカルパスから看護ネットワークへ

3715

2012年9月発行



著：山崎摩耶
A5判／148頁 定価1,890円(本体1,800円+税5%)

入院の短期化が進む今、看護師には、患者・家族が安心して退院を迎えられるマネジメントが必要とされている。そこで本書は、クリニカルパスや退院調整、訪問看護師等との連携などマネジメントに必要な事項を解説。2012年診療報酬・介護報酬ダブル改定に対応した最新版。

- 序論 「地域包括ケアシステム」で変わる21世紀型医療と看護
- 第1章 入院という事件に直面した患者と家族の支援
- 第2章 退院支援計画・退院調整
- 第3章 クリニカルパス
- 第4章 退院調整と訪問看護の活用
- 第5章 退院後の療養生活に活用できる主な福祉制度
- 資料／引用／参考文献／索引

主要
目次

ナースのためのマナー&接遇術 看護のこころとセンスを磨く

3699

2012年9月発行



著：関根健夫、杉山真知子
A5判／262頁 定価2,310円(本体2,200円+税5%)

社会人の基本マナーから医療現場ならではのマナーまで、ナースとして必要なマナーと接遇を丁寧に解説する。テクニックを学ぶのではなく、土台となる看護の心とセンスを磨くことを重視。コミュニケーションスキルも身につけ看護の質を高める一冊。看護学生・新人ナース必携!

- 第1章 ナースの心を養う
- 第2章 ナースが身につけておきたい基本マナーと接遇
- 第3章 ナースだからこそ必要なマナーと接遇
- 第4章 コミュニケーションスキルを身につけよう
- 第5章 事例で学ぶ上級マナーと接遇術
- 第6章 電話・手紙・メールのマナー

主要
目次

看護師が辞めない職場環境づくり 新人が育ち自分も育つために

3612

2012年4月発行



著：宮脇美保子(慶應義塾大学看護医療部教授)
A5判／194頁 定価2,520円(本体2,400円+税5%)

本書は、キャリア初期の看護師が病棟に適応していく過程を明らかにし、看護師への組織的・個人的支援の方法や関わり方を解説。病棟に適応する過程で新人が体験する2段階のショックに対応する必要性を説き、辞めさせずに育てる具体的な対応策を提案する1冊。

- 第1章 看護を取り巻く環境の変化
- 第2章 キャリア初期にある看護師の病棟への適応過程
～離職と継続の間で揺れる心
- 第3章 安心できる職場環境をつくる
- 第4章 専門職として後輩を育てる組織風土
- 第5章 看護で選ばれる病院を目指して

主要
目次

ナースのためのクレーム対応術 苦情を「患者満足」へつなげるポイント

3393

2010年12月発行



著：関根健夫、杉山真知子 A5判／186頁 定価2,100円(本体2,000円+税5%)

“困った患者”もこれで安心

苦情やクレームの対応で大切なことは「問題を大きくしない」こと。本書は、身近な事例を通して「問題を大きくしない」クレームの初期対応術を解説する。問題が大きくなった場合や不当な要求に対する組織としての対応法も掲載。クレームを患者満足へつなげる方法が学べる一冊。

- 第1章 クレーム対応の基礎知識
- 第2章 クレーム対応の基礎技法
- 第3章 ハードクレマーへの対応技法
- 第4章 クレーム対応能力をさらに高めるために
(組織としての対応法)
- 第5章 事例で学ぶクレーム対応

主要
目次